



2_1 林堂 (はやしどう)
 狭山三十三観音霊場十九番札所(東大和市指定文化財 市旧跡) はやし堂です。所在地: 芋窪三丁目-1664 本尊: 如意輪観音像



2_2 旧林堂 旧観音堂です、江戸時代の堂よりは小さめにつくられていたようです。旧堂内では、明治から大正にかけて、近隣の青年が集って夜学をしていたと伝えられます。

3_1 豊鹿嶋神社 神社発行の「豊鹿島神社沿革」



に、旧地名 武蔵国多摩郡井能窪村 (いのくぼむら) 現在地 東京都東大和市芋窪一丁目二〇六七番地 御祭神 武御加豆智命 (たけみかづちのみこと) と記されています。

3_2 豊鹿嶋神社本殿 文正元年(一四六六年)十月



三日に造られたことが発見された棟札に記されています。東京都内最古の室町時代神社建築物として東京都有形文化財に指定

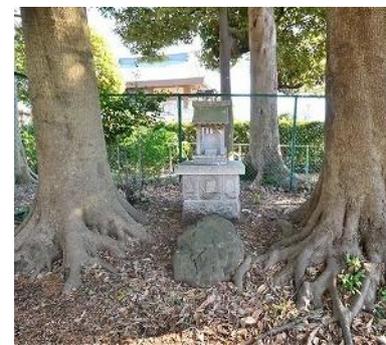
されています。

4 蓮華寺 石澤山愛染院蓮華寺 (れんげじ) 所在



地:東大和市芋窪三丁目1603 宗派:新義真言宗 豊山派 本尊:不動明王 多摩新四国第四十番霊場。大正12年(1923) 村山貯水池建設により移転しました。

5 要石 (かなめいし) 豊鹿島神社から青梅街道を



経て芋窪街道を約400メートルほど南に蓮華寺があります。その南隣の森に豊鹿島神社の要石 (かなめいし) がまつられています。

6 四ッ街道の馬頭観音



東大和市内で最も背が高く、蔵敷庚申塚・芋窪林堂前の馬頭様とともに街道筋に今も原形を保つ貴重な馬頭様です。四ッ街道は江戸時代中藤村方面から江戸街道に出て、江戸へ向かう主要な道筋でした。

7 天王様 祭神(豊鹿島神社による)八雲神社・素盞



雄命、住吉神社 底筒男命・中津和多津見命・上津和多津見命。令和元年・2019の社殿新築に伴い社名が天王様となりました。





うまべえ

芋窪北コース 定番コース ⑪

- 1 蔵敷公民館
- 2 林堂
- 3 豊鹿嶋神社
- 4 蓮華寺
- 5 要石
- 6 四ッ街道の馬頭観音
- 7 天王様
- 8 蔵敷公民館



芋窪北コース 各ポイントの詳細データは下の QR コードから

2 林堂 (はやしどう)



3 豊鹿嶋神社



4 蓮華寺



5 要石 (かなめいし)



6 四ッ街道の馬頭観音



7 天王様

